

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
わくわくエジソンすみよし帝塚山教室		2025年 5月 1日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%		・勉強部屋と遊ぶ部屋を分けている ・児童を第1に考えている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	100%		・あべの教室にすみよし教室からヘルプを出すことで、人数調整ができていると思います。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	60%	40%	・児童を第1に考えている。	・階段があるのでバリアフリーとはいえない ・トイレの数が1つしかないため、階段に登って上のトイレを利用しなければならない時があります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%		・学習部屋と遊ぶ部屋が分かれているため、子供が集中して学習できていると思います。 ・常に隅々まで清掃している	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%		・子供が1人になりたい時や体調が悪い場合は小部屋を利用できる点は良いと思います。 ・小さいがリラックスルームがある	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	80%	20%	・学習会や教室会議など幅広く情報が共有されていると思います。	・職員同士のコミュニケーションが少し足りない
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%		・保護者からの要望は、なるべくスムーズに対応している ・その都度改善していると思います。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%		・教室会議にて共有している	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%		・職員同士で話し合い、出来るところから改善している ・足りないところは迅速に対応していると思います。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%		・初級、中級、上級に分かれた社内勉強会や全体研修会 ・定期的に開催していると思います。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%		・子供一人一人に合ったそれぞれの支援ができています。 ・会社として統一された支援プログラム	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%		・保護者と子供の両方 に寄り添っていると思います。 ・個別支援計画書に基づき支援している	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%		・児発の指導に基づき、職員同士話し合い支援している	・内容を知らない場合もあります。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%		・教室会議にて共有されている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%		・個別ファイルにて共有されている	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	80%	20%	・支援プログラムを元に行われている	・地域のことは分からない。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%		・分担して行っています。 ・教室会議にて話し合い	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%		・同じプログラムが繰り返されないように工夫しています。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%		・その子に合った支援をするようにしています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%		・常にミーティングを行なっている ・添乗は臨機応変に対応しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%		・退勤前に職員同士話し合い共有している ・一日の子どもの様子を共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%		・ミーティングにて話し合い共有 ・文面で共有しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%		・管理者が保護者に電話をし、都度様子を伺っています。 ・児発が判断して職員に周知している	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%		・教室会議にて話し合い共有	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%		・自分で出来る事は自分で行なって頂き、出来ない事は支援させて頂く ・おやつを自分で選ぶようにしてもらっています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%		・普段からコミュニケーションを取る ・定期的に参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	80%	20%	・外部講師の先生に教えていただいています。	・医療との関わりはない。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%		・学校から前もって知らせていただいています。 ・チャットや電話にて共有している	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	60%	40%	・頻繁に顔を出している	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100%		・卒業して顔を出して頂ける方もいるのでアドバイスしている ・連携していると思います。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	80%	20%	・研修してる	・参加はできていません。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	80%	20%	・行っている	・あまり機会が無いと思います。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	40%	60%		・積極的に参加していない ・中々時間が取れない
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%		・帰りの車を降りる際に一日の様子を保護者に伝えています。 ・保護者ともコミュニケーションを取っている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%		・イベントをたまにしていると思います。 ・保護者イベント開催 ・親子イベント	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%		・契約時に説明している	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%		・焦らず一人一人に合わせたペースで支援しています。 ・面談にて話し合い	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%		・都度確認していると思います。 ・面談にて行われている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%		・保護者の話を良く聞き助言している ・アドバイスを行っていると思います。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	80%	20%	・親子イベント	・あまりないと思います。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%		・全体周知し、気をつけるようにしています。 ・職員同士共有して対応している	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%		・SNSを有効活用しています。 ・ホームページやInstagram	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%		・鍵付きの書棚、個人情報が見えない様に付箋を貼ってある ・SNSでは名前や顔がうつらないようにしています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%		・紙に書いて読んで頂き、手話が出来ないの でジェスチャー ・配慮していると思います。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	40%	60%	・今後行ってみたい	・あまりないと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%		・都度訓練を行なっています。 ・定期的に開催している	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%		・行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%		・職員同士共有している	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%		・職員同士共有されている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%		・都度改善していると思います。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%		・説明している	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%		・教室会議にて話し合い共有 ・全体周知しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%		・研修会	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	80%	20%	・運営規定記載	